



公益社団法人 兵庫工業会

理事 阿倉 和哉

(株式会社兵庫精密工業所 代表取締役社長)



兵庫工業会 NEWS

平成28年11月号

発行／公益社団法人 兵庫工業会

No.277

アジアから見た日本

■ 巻頭言 ■

弊社は神戸で金属加工業を営んでいますが、縁あって2005年より台湾と取引、最近ではベトナムに進出しています。当会でもグローバル化推進委員を仰せつかっております。

台湾もベトナムも親日国です。海外経験が浅い弊社にとって、親日であるかは大きなポイントでした。台湾は、日本統治時代に鉄道、発電所など造り、「日本のおかげで台湾は経済的に発展した。今の台湾があるのは、日本のおかげ」と感謝する人は多いです。ベトナムも、ODAで経済・社会の近代化に貢献してきた事が大きいと思います。根底に「敵の敵は味方」との思惑が見え隠れしますが。要するに、「技術とお金があるから好き」ってことでしょう。一緒に仕事をしていると、技術を学びたいという純粋な向上心や貪欲なハングリー精神がダイレクトに伝わってきます。逆に、日本の若者からは感じる事が少なくなりました。恵まれた環境で麻痺しているのか残念な事です。

一方、いくら親日でも日本の考えが全て正しいという態度で接すると受け入れられません。まず、文化、習慣、宗教等で相手を理解する事に気を配っています。私は、食事でも現地の人と現地料理を進んで食べるようにしています。衛生状態が気になる時や味が想像できず怖々口にする事もしばしばですが、同じものを食べる事でお互い親近感がわいてきます。皆自国の文化、習慣に愛着を感じているものです。そして、愛国心豊かでプライドが高い人が多いです。「戦争はしたくないが来るならやっつけてやる」という気概を持っています。この点でも日本人との違いを感じます。敗戦で失ったものの一つとして歴史教育があるのではないのでしょうか？ 大東亜戦争の負の部分には猛省するにしても、正の部分の評価する事も必要と感じます。

海外に出てみると自分が日本の常識に囚われ過ぎている事に気がきます。例えば、人口が多く、公共交通機関が脆弱なベトナムの足はバイク。バイクの行き交う信号のない混沌とした道路を横断するスリルを味わった方も多いでしょう。日本人から見ると「なんという無秩序。安全軽視だ。」と感じます。でも、意外と大きな事故は少ないのです。勿論小さい事故は多いですが。信号があればラッシュ時にあの交通量をさばけません。車社会になれば尚更です。コンパクトで機動性のあるバイクをアイコンタクトしながら進む。実は合理的なのかもしれません。

アジアでこれから面白いのはミャンマーです。人口5000万人で資源が豊富。政局安定、法整備、インフラ整備等問題も山積ですが、何より治安が良い。学校は少ないけれど識字率が高く民度も高いのは、お寺で勉強を教えているから。昔の日本でいう寺子屋のシステムが根付いています。真面目で勤勉な性格など日本人と共通点が多い。一説では、祖先がチベット辺りから東に移動した日本人と南に移動したミャンマー人になったとも言われています。辿ってきた道のりこそ違えど根っ子の部分で理解しあえそうです。現在、ビジネスでの繋がりはありませんが定点観測的に訪問していく予定です。

最後に、弊社はアジアに進出していますが、基軸はあくまで日本です。日本を愛し誇りを持ってこそその進出です。日本を外から見た時、武力では無く、知力で拡大していく新たな大東亜のあり方が見えてきます。

第34回管理監督者大会 ご報告

9月9日(金)～10日(土)に37名の参加者を迎えて、加古川プラザホテルにて「第34回管理監督者大会」を実施いたしました。昨年度に引き続き、「リーダー・係長クラス」「新任管理職クラス」「管理職スキルアップクラス」の3つの階層別のコース構成で行い、参加者一同を前に大西会長より開会挨拶の後、各クラスに分かれて研修が始まりました。



大西会長挨拶

企業が組織の内外で厳しい選択を迫られる中で、生き残り、発展していくには第一線のチームリーダーがリーダーシップを発揮し、自律したものづくり組織(現場)を実現していく事が必要不可欠な時代です。「リーダーに求められるスキルとは何か?」「リーダーに求められるのは何か?」というテーマで、2日間にわたり、階層別に区分けして受講者それぞれのキャリアアップに資する内容といたしました。

また、各々の管理者層に求められる労務管理の知識と能力を理解し、業務へフィードバックしていただくため、ブレイクタイムカリキュラムとして、社会保険労務士による「労働環境と労働法制について」の講義もクラス毎に行いました。



リーダー・係長クラス (米増講師)



新任管理職クラス (今村講師)



管理職スキルアップクラス (清水講師)



ブレイクタイムカリキュラム (小垂講師)

夕食時の参加者交流会では、他社の方との情報交換が活発に行われ、異業種交流の場としても有効に活用いただいたようです。

昨年の参加者からも、「他社の参加者との受講・交流で大いに刺激を受けた」「部下の『見る』『育てる』ことの重要性に気付かされた」「ゲーム形式の課題で、チームで動くことの難しさと重要性・留意点が認識できた」などのお声をいただいております。

来年度からも、階層別の研修として、今回の実施内容を基に、より良い内容にして参りますので、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。



参加者交流会の様子

第42回会員交流見学会のご報告

兵庫工業会では、幅広い知識の習得と会員企業間の交流を目的として、会員交流見学会を毎年実施しております。今年第42回見学会として、10月5日(水)～6日(木)の宿泊で富山県にある日本高周波鋼業株式会社と株式会社不二越を訪ねました。

日本高周波鋼業株式会社 富山製造所

日本高周波鋼業(株)は、神戸製鋼のグループ会社として各種高級特殊鋼及び特殊合金の線・棒・平板・鍛造品・加工品・冷間圧造品等を製造しており、多くの製品は、自動車・エレクトロニクス・産業機械・航空・宇宙産業等で幅広い部品や製造装置として利用されています。

工場到着後、大会議室にて富山製造所所長 取締役堀川様のご挨拶、次いで同工場は、製鋼から鍛造、圧延、加工までの一貫工場であるとの説明を伺いました。その後、4班に分かれて鍛造工場(3,000t油圧鍛造プレス)－特殊溶解工場(VAR・VIF)－鋼線工場(酸洗設備、連続焼きなまし炉)の工場見学を行いました。最後に大会議室に戻って質疑応答を行い、同工場の見学を終了しました。



日本高周波鋼業(株)での集合写真



ご挨拶(堀川取締役)



質疑応答の様子

株式会社不二越 富山事業所

(株)不二越は、多彩な事業・技術をあわせ持つ総合機械メーカーという特長を活かし、自動車や産業機械、エネルギー・インフラストラクチャー分野などに対して、多様なソリューションを提供し、ものづくりの世界の発展に貢献しております。

最初にKohki Hallにて執行役員マテリアル事業部長越濱様のご挨拶に続き、同事業所はロボット、工具、ベアリングの生産拠点である旨、説明を伺いました。その後2班に分かれロボット工場及び軸受工場を見学し、同工場の見学を終了しました。



(株)不二越での集合写真



ご挨拶(越濱執行役員)



工場見学の様子

会員交流見学会の目玉である「懇親会」は、明治44年創業の本格老舗料亭「松月」にて日本高周波鋼業の役員の方々との「交流懇親会」として行いました。会場は、創業当時の姿そのまま、土壁と黒瓦の重厚な建物内で、兵庫工業会 馬場副会長の挨拶と乾杯で幕をあげました。参加者全員が和やかな雰囲気のもとに交流が出来、有意義な時間となりました。



挨拶と乾杯(馬場副会長)



交流会の様子



中締め挨拶(石田副委員長)

今回の見学会では、日本高周波鋼業(株)と(株)不二越の関係者の皆様には、大変お世話になりました。本紙面をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

「しんゆう会」平成28年度活動報告 (淡路島における企業見学会について)

兵庫工業会の発足当初から続く異業種交流の会である“しんゆう会”は、年に5～6回の例会(見学会、講演会やニーズシーズ発表会など)を開催しており、今回は10月21日(金)に淡路島内企業3社を見学いたしましたので、以下、報告いたします。

(株)洲本整備機製作所

高圧洗浄機メーカーとして、50～60種類の洗浄機の製造・販売に加え、部品洗浄や切削加工品のバリ取り等、用途に合わせて温水・冷水・スチームと使い分けた応用製品を開発されています。ユーザーのご要望に合うことを第一に考える社風であり、社長から「出来ないということを開発部門が言ってはいけない」と指導されているのには、大変、驚きました。また、洗浄機のケーシングとなる板材の切断・曲げ・溶接・塗装・組立てとほぼ全ての加工を内製されておられ、整理・整頓が行き届いた工場でした。塗装場も大変綺麗でした。更に、ものづくりに興味を持つ子供を増やすべく、地元の小・中学生や高専学生の工場見学を受け入れるなど、積極的に地元への社会貢献活動に取り組むと共に、地場産業の復興にも力を入れられていました。



(株)洲本整備機製作所
淡路工場玄関前での集合写真

(株)タツミ

淡路島は国内の瓦の3大生産地の一つです。愛知の三州瓦、島根の石州瓦、そして兵庫の淡路瓦です。瓦の材料となる土は、今は産地での調達に難しくなり輸入に頼っているのが現実ですが、淡路瓦は、まだ瓦の材料となる土が入手可能とのことでした。同社は兵庫県伝統的工芸品“淡路鬼瓦”指定窯元となっております。阪神・淡路大震災以降、瓦離れが進んでいるとのことですが、屋根瓦だけでなく床や壁にもいぶし瓦を使用し、エクステリア・インテリア製品に販路を拡大しているとのことでした。ところで、鬼瓦を作る瓦職人を“鬼師”と言うそうですが、淡路には10人の“鬼師”がおられ、その内の5人がここ(株)タツミで鬼瓦を製造しているとのこと、見学時には、中国のお寺から受注した鬼瓦を製作中でした。



(株)タツミでの集合写真

(株)薫寿堂

線香の製造・販売をされている同社において、線香づくりの工程を見学させていただきました。淡路島の線香づくりは日本国内生産の70%を占めています。線香の乾燥工程における工夫は同社独自のものがあり、機械化の一方で、伝統的な製造工程を守っておられるようでした。ここでも、昔ながらの線香だけではなく、フレグランスシートなどの新商品を開発され、販売拡大に務められています。なお、当日は、見学の予定時間が過ぎていたのですが、快く見学させていただきましたことを感謝いたします。



(株)薫寿堂 線香製造工程

以上、見学させていただきました3社の皆様には、本紙を持って、改めてお礼申し上げます。

しんゆう会では、参加企業を募集しております。

ご関心のある企業様・個人様は、兵庫工業会事務局までご連絡ください。

お問合せ:公益社団法人 兵庫工業会 TEL.078-361-5667



株式会社関西工事

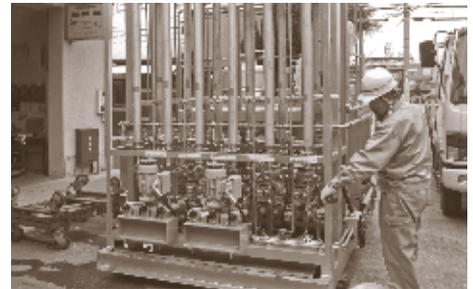
所在地：〒660-0832 尼崎市東初島町2番40

T E L：06-6487-2822 F A X：06-6487-2812

U R L：http://kansaikouji.jp

代表者：代表取締役 久木元悦子

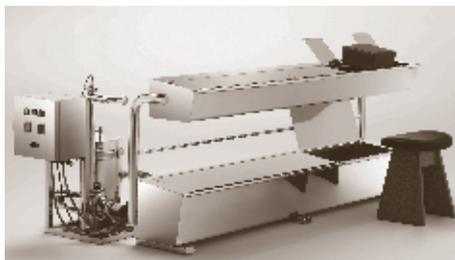
1969年創業以来、「技術で社会と環境に貢献する」との企業スローガンの下で、配管技術の向上に取り組んできました。従業員一人一人が職人としての誇りを持ち、自信の技術を惜しみなく後進に継承してきたことが今日の発展につながったと感じています。来春には、新工場が稼働します。従業員が働きやすい職場、若者が働きたくなる工場にしたいと思っています。



野外作業風景

社長の体調不良から温熱健康機器の開発へ

配管の技術力を土台に新たな事業に進出しました。きっかけは久木元自身の体調不良。たまたま試したゲルマニウム温浴で症状が劇的に改善したことから、専用装置を購入して温浴施設「湯治場るど」を尼崎市にオープンしたのが始まりです。ところがゲルマニウム温水を循環させる塩化ビニールの管が汚れやすく手入れも大変だったことから、自社でステンレス配管の温浴機を試作(中小企業ものづくり補助金採択)。管の取り外しが簡単で、掃除もし易い温浴装置を開発。この付帯設備として誕生したのが、温熱マット「どこでも岩盤浴・悦ちゃん」。これをシリーズで開発に成功。リハビリ施設や老健施設に設置し販売も始めました。13年に2店目の温浴施設「ぬくもりサロン芦屋」をJR芦屋駅前にオープン。この健康施設が、14年度の「ひょうごクリエイティブビジネスグランプリ」に入賞を果たしました。今秋新発売の「温芯深・プチ悦」



3人用手足温浴機



温芯深・プチ悦

USBケーブルで繰り返し使用できるカイロ! 東急ハンズ新宿本店で11月23日から販売。新型スパとして健康美容関連の見本市へも出展を始め、新たな展開にも力を注いでいます。

食品や医薬品、化学薬品のサニタリー配管に特化

ステンレス製の配管、特に衛生面や安全性に厳しい基準があるサニタリー配管に特化して事業を展開、施工先は食品や医薬品など大手メーカー。各社の生産品・工程に応じて、最適な配管加工および現地取り付け工事を行います。技術の向上と継承を最重視しています。金属溶接と溶断の技術で尼崎市の「ものづくり達人顕彰」を受けた山西工事部長以下、高度な技術を持つ従業員が自身の技術を磨く一方、日々後進の指導に努めています。さらに難易度の高い加工が高精度でできるよう現在工場を立て替えています。来春には、長いパイプを立てて加工できる高い天井とクリーンルームなどを設けた高機能な新工場が完成する予定です。効率的できれいな工場を建設することで、事業の拡大はもちろん、若い従業員の採用にもつなげたいと考えています。



新工場完成予定図

表彰関連

「こうべ男女いきいき事業所」表彰

神戸市では、男女ともに働きやすい職場づくりにむけて、積極的な取り組みを行っている神戸市内の事業所に対し「こうべ男女いきいき事業所」として表彰をされています。10月14日(金)、神戸市男女共同参画センターにおいて、平成28年度の表彰式が行われ、兵庫工業会の会員である神鋼不動産(株)と兵庫工業会女性会のメンバーである光青工業(株)が表彰されました。心からお祝い申し上げます。

「兵庫オンリーワン企業」表彰

兵庫県では、優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価やシェアを得ている企業を「ひょうごオンリーワン企業」として選定し、認定式を10月28日(金)に兵庫県公館において表彰式が行われ、兵庫工業会の会員である(株)岡崎製作所、音羽電機工業(株)、(株)カコテクノス、ミツ精機(株)が表彰されました。心からお祝い申し上げます。

「ひょうご仕事と生活のバランス企業」表彰

兵庫県、ひょうご仕事と生活センターなどの主催で、職場の労働環境改善に取り組む企業に対して「ひょうご仕事と生活のバランス企業」として、11月7日(月)に兵庫県中央労働センターにおいて表彰式が行われ、兵庫工業会の会員である白鶴酒造(株)、ミツ精機(株)とMHIニュークリアシステムズ・ソリューションエンジニアリング(株)が表彰されました。心からお祝い申し上げます。

「創業周年企業」表彰

兵庫工業会は、平成28年10月31日(月)に開催されました尼崎商工会議所の臨時議員総会並びに常議員会におきまして、「創業周年企業表彰」を受けましたことを、ご報告いたします。

会員動向

新入会員				
企業名	登録者名		所在地	入会月
(株)グリーンハーツ	代表取締役	岩本 友江	姫路市	平成28年9月
代表登録者変更				
企業名	新登録者		旧登録者	変更月
キリンビバレッジバリューバンダー(株)	近畿圏支社長	竹田 光昭	平井 清衛門	平成28年10月
山陽三菱電機販売(株)兵庫支社	取締役 兵庫支社長	安岡 孝浩	大野 峰広	平成28年10月
(株)栗プロジェクト	代表取締役	西尾 基樹	西尾 のり子	平成28年10月
神鋼検査サービス(株)	代表取締役社長	笠島 基嗣	後藤 正宏	平成28年10月
相生商工会議所	会頭	田口 晴喜	小西 高男	平成28年11月
役職変更				
企業名	登録者	新役職名	旧役職名	変更月
新日鐵住金(株) 鋼管事業所 尼崎製造所	山寺 芳美	尼崎製造所長	執行役員 尼崎製造所長	平成28年9月
キャタピラー・ジャパン(株)	前畑 秀和	代表執行役員 明石事業所長	代表取締役	平成28年10月
住所変更				
企業名	新住所			変更月
株式会社三和製作所	〒656-2131 淡路市志筑12570-2 TEL:0799-62-0205 FAX:0799-62-3575			平成28年11月

イベント情報

月日	事業名・内容	場所
12月6日(火)	会員交流懇親会	神戸ポートピアホテル
12月21日(水)~22日(木)	第6回幹部育成研修	ひょうご憩いの宿六甲保養荘
12月22日(木)	職域における創意工夫者表彰式	兵庫県公館
2月14日(火)	ものづくり技術懇話会(篠山・三田地域)	キリンビール神戸工場(意見交換会)
2月21日(火)	合同委員会	有馬 古泉閣
3月14日(火)	平成28年度第3回理事会	神戸市内

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本部
神戸事務所 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231